

事務事業名	歴史資料保存館管理運営事業				担当	教育委員会 文化課 文化財係		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			増補版施策名			
施策名	5	文化財の保護と継承			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	文化財保護法					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成21年度～）		
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費	2文化財保護費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	市内の歴史資料を収集・保管し、それら資料の一部を一般公開している。くらしの道具を常設展示しており、足踏みミシンや脱穀機など民具・農具は、実際に動かすことができる。市内の小学3年生の社会科見学でも利用されている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 社会科見学等申請により開館している。説明・案内はボランティアが行っている。夏休み一般公開を8月2、3、4、5日の4日間に実施した。 2年度計画 前年度同様の開館を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や感染対策により、予約のキャンセルや社会科見学の中止決定がなされた。今後も感染防止対策に従い開館やイベントを検討実施していく。保存管理は前年同様実施する。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア 開館日数	日	34	40	30	37	22
	イ 修繕箇所数	箇所	1	1	1	0	1
	ウ エ オ						
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 歴史資料保存館と敷地、来場者数	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア 延べ床面積	m2	1,472.03	1,472.03	1,472.03	1,472.03	1,472.03
	イ 敷地面積	m2	8,139.31	8,139.31	8,139.31	8,139.31	8,139.31
	ウ 来場者数	人	972	1,017	1,039	906	250
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 歴史資料保存館を適切に管理するとともに広く公開する。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア 来場者数	人	972	1,017	1,039	906	250
	イ ウ エ オ						
	④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 収集・保管している歴史資料の保存と活用を図るとともに、市民文化の向上に資する。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移					
名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
ア 歴史や文化財に関心を持つ市民の割合		%	68.0	67.4	67.5	67.3	
イ 文化財を大切にしたいと感じている市民の割合		%	93.1	92.9	93.6	93.1	
ウ エ オ							

(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,151	1,162	1,336	1,380	1,750
	事業費計(A)		千円	1,151	1,162	1,336	1,380	1,750
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	260	260	260	260	260
		人件費計(B)	千円	1,080	1,079	1,084	1,051	1,051
	トータルコスト(A)+(B)		千円	2,231	2,241	2,420	2,431	2,801

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？いつごろどんな経緯で開始されたのか？	旧二宮町立物部小学校高田分校の廃校後、平成21年3月に市内の歴史資料を収集・保管し、公開することを目的に、真岡市歴史資料保存館として開館した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	夏休みには4日間の一般公開を実施している。令和2年2月下旬頃から新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い予約のキャンセルが発生しはじめた。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策等により社会科見学が中止決定されるなど運営環境が大きく変動している。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	開館日を増やすよう要望がある。